



パラリンアートワールドカップ 2022 世界大会で「パラリンアート賞」を受賞

世界中の障がいのある方が芸術的才能を披露するパラリンアートワールドカップ。その2022大会でパラリンアート賞を受賞した、佐々木裕一さん（ペンネーム：竹ちょ）が4月10日に市長を表敬訪問しました。普段は就労支援A型事業所アイヌラインに通う佐々木さんは「未来都市を巡る旅人たち」と銘打った作品で受賞。幼いころから絵を描くことが好きで、「見る人をワクワクさせる作品を作りたい」と制作されました。受賞おめでとうございます。

NEWS of Town まちの話題

カーシェアリング協会の栃木支部がオープンしました

昨年8月に「災害時における被災者等の移動手手段の確保に関する協定」を締結しました「日本カーシェアリング協会」が、寄付で集めた車を、平常時でも低料金で貸し出す事業を始めました。5月10日（水）に吹上町の貸出拠点事務所で開所式が行われ、災害発生時には無償貸与事業を迅速に行えるよう支援体制を整えました。

【利用問合せ先】 日本カーシェアリング協会（宮城県石巻本部） ☎0225（22）1453



関東地方では初めての支部開設になります

ごみ減量宣言

栃木市では、環境負荷の少ない循環型社会の実現に向け、より一層の「ごみの減量化」に取り組むことを宣言しました。市、市民、事業者が一丸となって、ごみ排出量の削減を目指し、ごみの発生抑制・再利用・再資源化などをこれまで以上に推進し、持続可能な循環型社会の実現に向けて取り組みましょう。

☎クリーン推進課 ☎（31）2447

ごみ減量宣言

栃木市では、環境負荷の少ない循環型社会の実現に向けて、水切り・食べきり・使いきりの「3きり運動」などを推進し、ごみの排出量の削減に取り組んできました。

しかしながら、排出されるごみの総量に大きな減少が見られないため、より一層ごみの減量化への取組を強化する必要があります。

このため、私たち一人ひとりが、ごみ排出量の削減を目指し、ごみの発生抑制・再利用・再資源化などをこれまで以上に推進し、持続可能な循環型社会の実現に向けて、市・市民・事業者が一丸となり、「ごみの減量化」に取り組むことを宣言します。

令和5年2月11日

栃木県栃木市



栃木市ゼロカーボンシティ宣言

栃木市は、2度の水害により甚大な被害を受けました。こうした極端な気象現象の背景にある地球温暖化に対する対策は喫緊の課題であることから、「栃木市ゼロカーボンシティ」を宣言いたしました。市、市民、事業者が一丸となって、脱炭素社会の実現に向けて取り組みましょう。

☎カーボンニュートラル推進課 ☎（21）2591

栃木市ゼロカーボンシティ宣言

私たちが住む栃木市は、清く豊かな水、美しい里山、歴史と文化が息づく街並みを有する自然豊かなまちです。私たちには、このすばらしい自然環境を次の世代へ引き継ぐ責務があり、環境問題や環境保全活動に取り組んできました。

近年、世界では地球温暖化が進み、集中豪雨などの異常気象が数多く観測されています。栃木市においても、平成27年関東・東北豪雨や令和元年東日本台風により甚大な被害が発生し、市民生活に大きな影響を受けることとなりました。

このようなことから、私たちはこれまで以上に環境問題への強い危機意識を持ち、地球温暖化対策を更に推進するため、脱炭素への取組を強化する必要があります。

そこで、栃木市の望ましい環境像である「豊かな自然と歴史 みんなでつなぐ 環境都市とちぎ」の実現に向けて、市・市民・事業者が一丸となり、2050年までに二酸化炭素排出を実質ゼロにする「栃木市ゼロカーボンシティ」に取り組むことを宣言します。

令和5年2月11日

栃木県栃木市



03 市政トピックス／まちの話題

04 特集
渡良瀬遊水地と栃木市の取り組み

08 今月の注目情報
令和五年春の叙勲・褒章および危険業務従事者叙勲／マイナンバーカードの受取はお早めにお願ひします ほか

11 きらりとちぎ人
栃木県猟友会下都賀連合会 大岩支部 支部長 清水 一夫 さん

14 Information
14 お知らせ / 18 募集 / 19 催し・講座 / 21 スポーツ

22 関東どまんなかサミット情報

23 みんなの伝言板

24 子育て広場

26 健康情報
熱中症警戒アラートを活用しましょう ほか

28 文化芸術・プロスポーツ

30 まちかどニュース

32 ハートランド私が案内します
ヨシズを編む授業 松本 八十二 さん 石川 瑠璃子 さん

今月の表紙

ウォータースポーツ教室

5月28日、渡良瀬遊水地谷中湖において、カヌーやEポートを体験できる「ウォータースポーツ教室」が開催されました。

参加した皆さんは、慣れないパドル操作に戸惑っていましたが、すぐにコツを掴み、笑顔で楽しんでいました。



※感染症のためイベントなどが変更になることがあります

今号に掲載のイベントなどは、新型コロナウイルスの感染拡大防止などの理由により、変更・中止になる場合があります。最新の情報は市ホームページをご覧ください。担当部署・主催者に直接お問合せください。

栃木市の人口

人口	155,092 人	(- 189)
男	77,563 人	(- 135)
女	77,529 人	(- 54)
世帯数	66,953 世帯	(+ 74)

※住民基本台帳より 4月末現在 ()内は前月比

セレモール

2022年6月栃木市箱森町に
家族葬専用式場
GRAND OPEN

家族葬ホール
つなぐ
人、歴史、想いをつなぐ

栃木箱森店

24時間365日年中無休
0120-88-5847
家族葬の事前相談
受付中

ACCESS MAP

〒328-0075 栃木県栃木市箱森町7-14

広報とちぎ令和5年度有料広告

2次募集中!



この枠の広告を
募集しています!

広報とちぎは、市内向けに毎月53,000部を配布(+ホームページでも公開)しており、多くの方に広告を見ていただくことができます。この有料広告欄を利用して、企業や団体のPRをしてみませんか?

空き枠のある号や金額など、詳細は
ホームページをご覧ください! ⇨



市ホームページのトップページ
バナー広告も募集中です!



⇨ バナー募集の詳細はこちら

www.city.tochigi.lg.jp/site/kouhou/